

コブリス・プラス利用料金表

ご利用になる機関（ID発行区分）	コブリス・プラス利用料金（税込み）	取りまとめID利用料金（税込み）（注1）
地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局（注2）	165,000 円 / ID	165,000 円 / ID
国土交通省（上記以外）・他省庁・独立行政法人・高速道路会社等	165,000 円 / ID	165,000 円 / ID
都道府県・政令市	33,000 円 （ID数によらず定額）	33,000 円 / ID
都道府県・政令市の外郭団体、広域水道企業団等（注3）	1ID： 16,500 円 2ID以上： 33,000 円	33,000 円 / ID
市町村・特別区	7,700 円 （ID数によらず定額）	7,700 円 / ID
市町村・特別区の外郭団体等（注3）	7,700 円 （ID数によらず定額）	7,700 円 / ID
鉄道・電力・ガス等の公益民間企業等（注3）	7,700 円 （ID数によらず定額）	7,700 円 / ID
民間企業（受注者）（注4）	7,700 円 / ID	7,700 円 / ID
民間企業（処理業者）	無料	—
建設リサイクル法第11条通知受理者（注5）	無料	—

※各機関独自のマニュアル等の作成や説明会等をご希望の場合は、別途お見積りします。

（2025年8月8日版）

（注1）取りまとめIDとは、ご契約頂いている機関内の複数の部局等の工事データを更新・集計するためのIDで、各地方の建設副産物対策連絡協議会等でご利用いただいていた「協議会ID」に代わるIDです。民間企業（受注者）の場合は、自社における複数の支店等の工事データを集計することができますが、工事データの更新はできません。詳しくはこちらをご覧ください。

（注2）地方整備局等で、コブリス・プラス未利用機関の公共工事土量調査データの登録、打合せ、作業計画・報告書作成等をご希望の場合は、別途お見積りします。

（注3）地方公共団体の外郭団体等や公益民間企業等が公共機関との建設発生土の利用調整をしたい場合は、各地方の建設副産物対策連絡協議会等の確認が必要となります。また、民間機関との利用調整には官民マッチングの利用手続きが必要となります。

（注4）民間企業が建設発生土の利用調整をしたい場合は、官民マッチングの利用手続きが必要となります。

（注5）受理機能に特化した専用のIDを付与します。

- ・この料金は、当該年度（4月1日～翌年3月31日）の利用料金です。年度途中からご利用の場合でも上記の利用料金をいただきます。月割りや日割り等の料金をご用意しておりませんので、ご了承ください。
- ・従来の建設副産物情報交換システムや建設発生土情報交換システムについての2025年度の利用契約を完了されている場合は、2025年度のコブリス・プラスのご利用について特段の手続きを行っていただく必要はありません。（4月末までに新規・再開・継続申込の完了通知を受け取られている場合は、追加料金お支払い等の必要なく直ちにコブリス・プラスをご利用いただけます。）